

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	18053-3
課題名	皮膚疾患における血管新生因子ニンジュリン1の発現解析
研究期間	倫理委員会承認日～ 2023年 3月31日
研究の対象	当院で潰瘍性疾患（糖尿病性潰瘍、虚血性潰瘍、褥瘡、術後癒痕等）、炎症性皮膚疾患（乾癬、アトピー性皮膚炎等）、虚血性疾患、膠原病（全身性エリテマトーデス、皮膚筋炎、強皮症等）、脈管系腫瘍（各種血管腫、血管肉腫、血管拡張性肉芽腫、カポジ肉腫等）、水疱性疾患、掌蹠膿疱症、皮膚腫瘍の診断を受け、2000年1月～2018年6月に当院皮膚科で皮膚生検を受けられた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細： 年齢、性別、診断名、基礎疾患、臨床写真等 ） <input checked="" type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： 皮膚 ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究の意義、目的	本研究では、血管新生因子の皮膚における役割を解析することで、糖尿病を含む虚血性の潰瘍病変、膠原病、血管性病変、水疱性疾患、皮膚腫瘍など、様々な皮膚疾患において目的の血管新生因子が発現しているか、創傷や皮膚病変にどのように関与しているか明らかにすることを目的としています。
研究の方法	過去に当院で皮膚生検を受けた患者さんの皮膚を研究に使用させていただきます。病変の一部をサンプルとして使用し、血管新生因子の発現を調べるため組織を染色し、病理学的検討を行います。 病変部と比較するための正常皮膚のサンプルとして、皮膚良性腫瘍切除の際に採取された余剰皮膚を使用させていただきます。
その他	特記事項はありません。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 【連絡先】 旭川医科大学病院皮膚科 住 所：旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 電 話：0166-68-2523</p>

【研究責任者】

松尾 梨沙 旭川医科大学病院皮膚科 大学院生

【研究分担者】

岸部 麻里 旭川医科大学病院皮膚科 講師

山本 明美 旭川医科大学病院皮膚科 教授